



こころの虹

OIKAWA HOSPITAL INFORMATION KOKCRO no KAKEHASHI

♥ホームページ URL <http://www.oikawahp.net> ♥Eメール address info@oikawahp.net

編集・発行

医療法人 にゅうわ会

及川病院

〒810-0014

福岡市中央区平尾2丁目21-16

TEL 092-522-5411

No. 37 2016年07月 発行

患者様の権利と義務

患者様には「ご自身が生命の主人公」として、医療従事者とのよりよい人間関係を築いていきますよう以下の「守られていること」「守っていただきたいこと」があります。

人 格 権

患者様は個人として的人格、価値観などを尊重されます。

受 療 権

いつでも必要かつ十分な医療サービスを受けるために、医療機関を選択する権利があります。

知 る 権 利

病名、病状、診療計画、検査・手術、薬、必要な費用などについて、納得できるまで説明を受ける権利があります。
同時に、私たちに既往歴、現病歴、現在の治療内容、アレルギー歴など健康に関する情報を正確にお伝えください。

自 己 決 定 権

十分な説明を受け、理解した上で、提案された診療計画などを自らの意志で決める権利があります。
同時に、それらの内容に関する指示を守る義務があります。
納得できない場合は、他の医師や医療機関の意見を求めることができます。

プ ラ イ バ シ ー に 関 す る 権 利

個人の秘密や医療に関する個人情報を守られ、私的なことにみだりに干渉されない権利があります。

参 加 す る 権 利

診療内容や病院の運営につき苦情や意見を述べ、医療改善の活動に参加する権利があります。安全性を高めるためお名前のご確認などにご協力ください。

昨年の北斗晶さん、そして今年的小林麻央さんと有名な方の乳がん報道が続きました。それを見られた方が心配されて多くの検診お申し込みがありました。福岡は乳がん検診受診率が低く、こういったことをきっかけに受診される方が増えることは良いことです。しかし気になることもありました。報道内容や検診にみえた方のお話を伺っていると、間違っているとまでは言わなくとも正しく伝わっていないのではないかと思われたことです。特に報道は視聴者の興味を惹かなければならないという宿命があるでしょうが、一つの出来事のどの部分をどう切り取るかによって見え方は違ってきます。

「正しく伝えたい」というより「こう伝えたい」という思いがあると、取り方によっては誤ってしまう恐れもあります。そのことは報道に限ったことではありません。私たちが患者様にご説明する時も、用語や言葉遣いに気を付けるとともに相手の立場に立って考えながらお話ししないといけません。私たちの思い込みでお話ししていると、正しく伝わっていないこともあります。医療者としてまた人として、どういう姿勢で相手の方とお話しするか、そういう基本をもう一度考える出来事でもありました。

話は変わりまして、さあ、オリンピックです。競技の勝敗もさることながら、私はそこに生命の躍動を感じます。まさにこの地球上に人類が栄えている証ではないでしょうか。そこに平和を祈りながらテレビ観戦しようと思います。



乳がん検診無料クーポン券7月1日から使用できます

当院は乳がん検診指定医療機関です（福岡市以外にお住まいの方は→無料クーポン券が使用できる医療機関が市区町村によって異なる場合があります。詳しくは、お住まいの市区町村にお問い合わせください。）

がん検診無料クーポン券の有効期限は

2016年7月1日から2017年3月31日

です。（有効期限はお住まいの市区町村によって異なります。お手元のクーポン券に記入されてある期限をご確認下さい。）

■ 乳がん検診無料クーポン券対象者

40歳の人（昭和50年4月2日~昭和51年4月1日生まれ）

新任放射線技師長紹介



診療放射線技師長
高木 恵夢

H28年4月に診療放射線技師長に就任しました高木恵夢です。放射線科では、マンモグラフィ撮影・レントゲン撮影・CT・骨密度測定に関する検査などを行っています。マンモグラフィ=痛いというイメージを持たれたり、放射線という言葉に漠然とした不安感を抱かれたり…敬遠されがちな検査ではありますが、だからこそ患者様にはできるだけリラックスして検査を受けていただくよう日頃から心がけております。患者様のご理解とご協力あっての大事な検査ですので、なにか疑問や不安を持たれるときは些細なことでも構いませんのでお尋ねください。

栄養科だより

4月：シフォンケーキ 焼き菓子は初の試みでした。

5月：抹茶寒天 4Fの患者さまにも食べやすいよう、白玉に豆腐を混ぜました。
デザートサービスを通して患者さまの笑顔が増えるよう、今後も工夫してまいります。



6月：昼食はお楽しみ弁当でした。

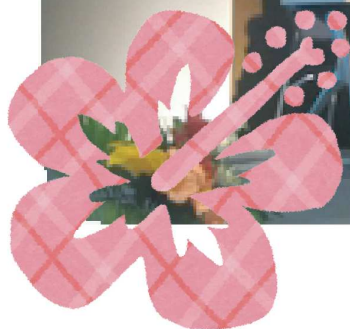
梅雨の時期はお弁当に入れる具材に気を遣いますよね。お弁当の定番である卵やマヨネーズ、デンプンを多く含む芋、水分が多い煮物は腐りやすく、レタスやプチトマトなどの生野菜も傷みやすいと言われております。梅雨の時期でも、出来立てを提供出来るからこそその献立となりました。



ALOHAプロジェクトに参加しました！

6月12日（日）、今年もALOHAプロジェクトに参加しました。この催しは、『守ろうおっぱい！広げよう定期健診！』をテーマに、アロハダンスを愛される女性が集われる大変意義のある乳がん撲滅チャリティイベントです。第8回を迎えた今年は400名程の方がステージにて日頃の練習の成果を披露されました。プログラムの中で、当院の及川将弘乳腺外科副部長が講演しました。

『乳がんの話 検診の話』と題し、「そもそも乳がんとはどういう病気か」から始まり、話題になっている若年者の乳がんまで話が及びました。今や12人にひとり、日本人女性の9%が罹患するといわれる乳がん、衣装を纏ったままで熱心に耳を傾けられているアロハガールの皆さんが印象的でした。



〈栄養科より食中毒対策ニュース〉

食中毒といえば、今年のGWに福岡で開催された肉フェスで108人が食中毒症状になったというニュースが記憶に新しいですね。

原因となった“カンピロバクター菌”は少し変わった菌なんです！

特徴：鶏や牛、豚など家畜の腸管内に生息しており、摂取した菌量が少なくても腸管内で増殖して下痢など急性胃腸炎を起こします。

原因：冷凍・冷蔵で流通するものなので、菌は死なずに食堂や家庭に届けられる。カンピロバクター菌は熱に弱く、熱を通せば食中毒の原因になることはないが、十分に火が通っていないことや、包丁・まな板の汚染による二次汚染で感染されると考えられています。

食中毒は夏に発生することが多いですが、カンピロバクター菌は1年を通じて発生しており、平成27年度病因物質別食中毒発生件数では、ノロウイルスに次ぐ第2位となっています（厚生労働省・食中毒統計調査より）。

栄養科では、大量調理施設衛生管理マニュアルをもとに、中心温度85℃以上の加熱とまな板・包丁の殺菌を徹底的に行っております。



これまでぐじゃぐじゃ述べましたように、乳癌の遺伝子発現プロファイル解析により、乳癌は簡略化すると、4つのサブタイプに分類され、それぞれの性格（悪性度）が異なり、ホルモン療法や化学療法や分子標的治療に対する感受性が違うことが確認されています。さらに、再発のリスクをかなり正確に予測することができ、術後補助療法が必要か否かを決定し、またその治療法を選ぶ手段となります。いくつかの、異なった複数の遺伝子を選んだ遺伝子シグニチャーのパッケージが開発されており、現在、欧米で、それぞれの多遺伝子テストが、予後（再発リスク）の予測と術後補助療法の選択にいかに優れているかという競争が行われており、またリンパ節転移陰性のホルモンレセプター陽性の乳癌だけでなく、リンパ節転移陽性乳癌や化学療法の効果の予測ができるか否かが検討されています。

現在、欧米では、これらの多遺伝子テストが日常的な検査として行われるようになり、とくにルミナルA乳癌に対してはホルモン療法のみでよく、術後の化学療法は不要であること、また術後1～5年の再発リスクのみならず、晩期再発（術後5～10年）のリスクも予測できる、などの報告があります。

しかし、これらの多遺伝子テストは高価であり、なお開発途中である部分もあり、わが国ではあまり普及しておりません。

臨床的に重要なのは、乳癌の分子生物学的に解析されたサブタイプの詳細ではなく、予後の予測と特定の治療で利益がある患者さんと有益でない患者さんの選別です。このためには、多遺伝子テストの代理として、免疫組織学的に測定したIHC4法（ER、PgR、HER2、Ki-67）により、予後の予測と術後補助療法の選択が行われています（HER2のIHC法で分類不能の際には、蛍光インサイテュ・ハイブリダイゼーション法（FISH）によりHER2遺伝子の増幅を検出し、確認します）。

このIHC法は予後の予測でも多遺伝子テストと遜色のない結果が得られたという報告もあります。

次回からは、前に述べました、術後補助療法およびネオアジュバント治療に関する世界的な合意を得ようとするザンクトガレン（サンガレン）会議の13回（2013年）と14回（2015年）の合意に準じて、IHC4法による乳癌の4つのサブタイプの定義とそれによる術後補助療法の選択に関して述べます。